



DNライティング株式会社

LED たなライト TFL-LED

(100V, 50 / 60Hz 共用)

営業本部 / 東京都品川区西五反田 1-13-5 : 03-3492-4460 最新の連絡先はホームページ <http://www.dnlighting.co.jp> をご確認ください。

取扱説明書 保存用

お買い上げありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご依頼ください。
この説明書は取付工事が終わりましたら
製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

24年01月18

安全上の注意



警告

- 器具の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。
- 器具に搭載している直流電源装置やLEDモジュールの部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 紙や布や断熱材などでおおつたり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- 器具の隙間に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 器具を造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。



注意

- 電源電圧は、AC100V±6V 以内で使用してください。LEDモジュールの短寿命、不点灯、チラッキ、直流電源装置の故障、火災の原因となることがあります。
- 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- 雨水や水滴のかかる状態や湿度の高いところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 床、什器等の清掃の際は、器具に水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。
- 引火する危険性の霧囲気（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど）で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。
- 腐食性霧囲気のところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 器具を被照射面に近接した位置に取り付けないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。
- 濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 器具取付時は、LEDモジュールホルダーやマグネット受け金具（別売）、マグネット付サドル（別売）を用いて確実に取り付けてください。器具落下によるケガの原因となることがあります。
- 誤って落とされた器具は使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。

ご使用上の注意

- 周囲温度は5°C~35°Cの範囲で使用してください。不点灯、チラッキ、故障の原因となることがあります。
- 点灯および消灯直後にLEDモジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を温らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LEDモジュールの光が入り配慮してください。
- 器具を並列に取り付ける場合は、器具1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光束が落ちたり、直流電源装置やLEDモジュールの短寿命の原因となることがあります。
- 器具間の電源送りをする場合は、渡りコードSK2P（別売）を使用し、連結使用可能灯数は7灯以内としてください。
- 電源波形に歪みや変動があるときはチラッキを生じたり、照明器具に若干のうなり（音）を生じる場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときは器具から1m以上離して使用してください。
- LED素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。
- 施工方法、使用方法によっては、電波障害が生じることがありますので次の事項を守ってください。
①器具およびその配線と通信ケーブルなどは、近接しないように施工してください。

保守・点検

- 照明器具および関連部品（直流電源装置、ランプ、モジュール含む）には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C 8105-1解説による）
- ※LED光源は寿命が長く、暗になりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能といふわけではありません。

●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。（弊社のホームページまたは製品カタログに掲載）

●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。

●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

定格

入力電圧 AC100V

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

形 式	全長 (mm)	本体 質量 (Kg)	入力 電流 (A)	入力 電力 (W)
TFL-LED348□□	348	0.12	0.054	4.6
TFL-LED498□□	498	0.16	0.080	7.0
TFL-LED848□□	848	0.24	0.14	12.0
TFL-LED998□□	998	0.28	0.14	13.0
TFL-LED1148□□	1148	0.32	0.15	14.0
TFL-LED1248□□	1248	0.36	0.18	16.0
TFL-LED1348□□	1348	0.39	0.19	17.0
TFL-LED1598□□	1598	0.46	0.21	20.0

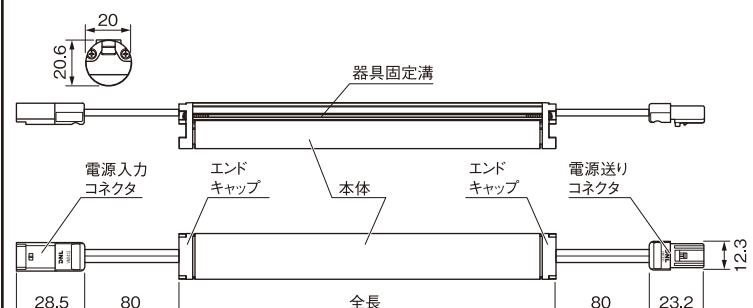
●周波数 50/60Hz 共用

●形式の□□は色記号（Nは昼白色、Wは白色、WWは温白色、L30,L28は電球色）

●TFL-LEDでの電源送りは最大7灯以内としてください。

各部の名称と外形寸法

単位：mm



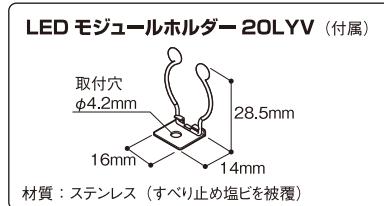
本体：アルミ（アルマイト仕上）、ポリカーボネート（乳白）
付属品：LEDモジュールホルダー 20LYV 2ヶ (848サイズ以上は3ヶ)

取付方法

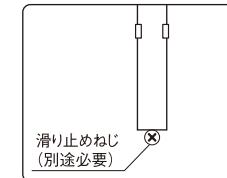
1. 本体の取り付け

●LED モジュールホルダー 20LYV (付属) で取り付ける場合

- LED モジュールホルダー取付位置の墨だしをした造営材に、取付ねじ（トラスティングねじ 3.5×16mm 別途必要）で取付穴を利用して確実に固定してください。
- 器具を取り付け、ホルダー内で回転させ好みの照射方向へ調整してください。

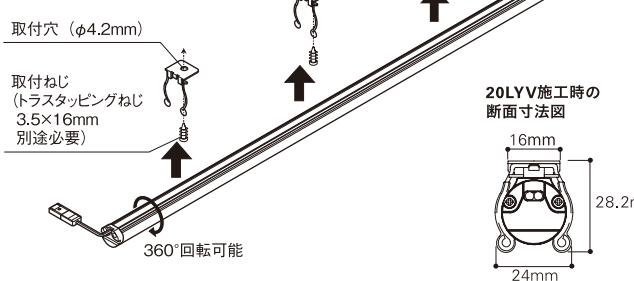


※垂直に取り付ける場合は、ねじ（別途必要）で滑り止めをおこなってください。



LED モジュールホルダー 20LYV

848 サイズ以上は 3 個使用



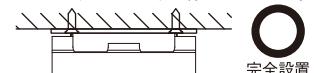
20LYV施工時の断面寸法図

マグネット受け金具 FLMG (別売)

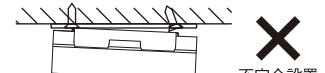


材質：鉄（ユニクロメッキ）
取付穴ピッチ 50mm
3個
付属品：サラねじ 3.5×12mm 6ヶ
(Made in China)

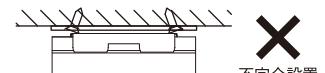
注意】マグネット受け金具の取付面よりねじ頭がでないようにねじを取り付けてください。



完全設置

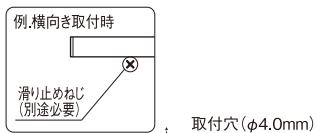


不完全設置



不完全設置

※器具を取り付ける向きによっては、必要に応じてねじ（別途必要）で滑り止めを行ってください。



マグネット受け金具 FLMG

848 サイズ以上は 3 個使用

マグネット付サドル TFLMG サドル

848 サイズ以上は 3 個使用

マグネット付サドル TFLMG サドル (別売)

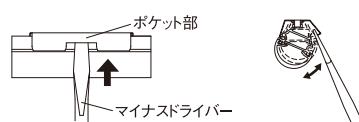
取り付け方

- 器具固定溝にマグネット付サドルのツメが引っかかるまで押し込んでください。



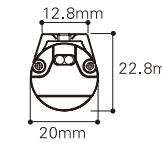
取り外し方

- マグネット付サドルと器具の隙間（ポケット部）にマイナスドライバーを差し込んで押しあげ、マグネット付サドルの端を支点にして梃子の原理で器具を押しだしてください。



下記オプションパート(別売)の取り付けについては、各製品の説明書と合わせてご覧ください。
・TFL サドル

TFLMG サドル施工時の断面寸法図



2. 電源コードと渡りコードの器具への取り付け

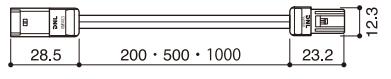


必ず電源を切ってください。
(感電の原因)

- コネクタに電源コード DD2P (別売) を接続してください。
- 本体の取り付け方によって電源コードの出し方を決め、必要に応じて F モール (別売)、マグネット式コード留め CMG (別売) を用いてコードを配線してください。
- 電源コードのプラグをラインコンセントに差し込んでください。

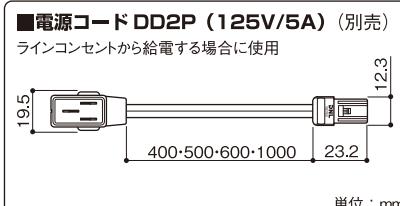
※器具間の電源送りをする場合は、渡りコード SK2P (別売) を使用し、連結使用可能灯数は 7 灯以内としてください。

■渡りコード SK2P (125V/5A) (別売) (Made in China)



単位 : mm

確実に接続してください。



確実に接続してください。

- 必要に応じて F モール (別売) やマグネット式コード留め CMG (別売) 等を使用して、コードを配線してください。

電源コードの出し方

エンドキャップの溝に合わせて、3 方向にコードを出すことができます。



3. 電源の供給

全ての作業が終りましたら電源を入れ、LED が点灯することを確認してください。



- 変形したサドルは使用しないでください。(落下の原因)
- 磁石を使用して器具を天井や高所に取り付けないでください。(落下によるケガ、故障の原因)